

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第145回）議事概要

1 日時 令和元年10月8日（火） 14時00分～15時45分

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

西尾 章治郎（分科会長）、相田 仁（分科会長代理）、石戸 奈々子（※）、  
伊丹 誠、江村 克己、上條 由紀子、三瓶 政一、知野 恵子、  
増田 悦子（以上9名）

※石戸 奈々子委員は Web 会議システムにより出席

（2）専門委員（敬称略）

多氣 昌生、山中 幸雄、浜口 清（以上3名）

（3）総務省

（国際戦略局）

巻口 英司（国際戦略局長）、二宮 清治（官房審議官）、  
柴崎 哲也（総務課長）、松井 俊弘（技術政策課長）

（情報流通行政局）

吉田 真人（情報流通行政局長）、吉田 博史（官房審議官）、  
湯本 博信（総務課長）、井上 淳（地域放送推進室長）、  
水落 祐二（地域放送推進室技術企画官）

（総合通信基盤局）

谷脇 康彦（総合通信基盤局長）、田原 康生（電波部長）、  
布施田 英生（電波政策課長）、熊谷 友成（基幹通信室長）、  
荻原 直彦（移動通信課長）、白石 昌義（電波環境課長）、  
関口 裕（電波利用環境専門官）

（4）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

## 4 議 題

### 答申事項

- ① 「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「無線周波妨害波及びイミュニティ測定装置の技術的条件 第4部－第2編：不確かさ、統計及び許容値のモデル－測定装置の不確かさ－」について  
【昭和63年9月26日付け電気通信技術審議会諮問第3号】

#### 【内容】

本件は、様々な電子機器から発生する漏えい電波の測定時に生じる測定結果のばらつきを合理的な根拠をもって保証するため、その評価のための技術的条件の取りまとめを行ったもの。

審議の結果、電波利用環境委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

- ② 「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「CISPR 上海会議 対処方針」について  
【昭和63年9月26日付け電気通信技術審議会諮問第3号】

#### 【内容】

本件は、10月14日より中国の上海にて開催される無線障害対策について検討する国際会議のCISPR総会及び各小委員会での対処方針について審議を行ったもの。

審議の結果、電波利用環境委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

- ③ 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち「60GHz帯の周波数の電波を使用する無線設備の高度化に向けた技術的条件」について  
【平成14年9月30日付け諮問第2009号】

#### 【内容】

本件は、手の動き（ジェスチャー）により電子機器を操作するモーションセンサー、人体表面のわずかな動きを捉え高精度に心拍数等を計測する生体情報センサー等の高精度の測位機能をもつ60GHz帯のセンサーシステムを導入するための技術的条件及び60GHz帯の小電力データ通信システムの筐体条件の見直しについてとりまとめたもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

- ④ 「ケーブルテレビの技術的条件」のうち「23GHz帯無線伝送システムの双方向化に関する技術的条件」について

【平成18年9月28日付け諮問第2024号】

【内容】

本件は、河川等におけるケーブルテレビ伝送路の補完や災害時の臨時回線等として利用されている23GHz帯無線伝送システムについて、現状、片方向のみの伝送方式かつ限定された変調方式等が用いられていることから、変調方式の高度化等、必要な技術的条件について検討を行ってきたもの。

審議の結果、放送システム委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

報告事項

- ① 「業務用陸上無線通信の高度化等に関する技術的条件」のうち「VHF帯加入者系無線システムの高度化に係る技術的条件」の検討開始について

【平成25年5月17日付け諮問第2033号】

【内容】

本件は、有線設備の敷設困難地域や携帯電話のエリア外において加入電話等の提供に用いる無線システムを、現行のアナログ方式からデジタル化等を行い、効率的な周波数利用を実現するため、技術的条件を検討するもの。

- ② 「新たな情報通信技術戦略の在り方」の検討再開について

【平成26年12月18日付け諮問第22号】

【内容】

本件は、Society5.0の実現やグローバル展開に向けたICT技術戦略を推進するため、次期科学技術基本計画や国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）の次期中長期目標等を見据えつつ、ICT分野で国が重点的に取り組むべき技術課題や社会実装方策等について検討を行うもの。

- ③ 「国際無線障害特別委員会（CISPR）の諸規格について」のうち「広帯域

電力線搬送通信設備の利用高度化に係る技術的条件」について

【昭和63年9月26日付け電気通信技術審議会諮問第3号】

【内容】

本件は、前回第144回の情報通信技術分科会において電波利用環境委員会より報告があり、答申することとした件について、同委員会の報告書案について意見募集を行った際の手続きの一部に不備があったことから再度意見募集を行い、その検討結果について報告を受けたもの。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室  
調整係 崎山、新谷

電 話：03-5253-5432

FAX：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。